

# 経験を数値化できる基本モデル

試料作製の課題は、人によって仕上がりに差が出ることです。これらの問題を自動化することで、技術者の負担を減らします。

## ISPP-1000

### 【特長】

- 低負荷で試料作製できる
- 削り量を $2\mu\text{m}$ 単位で設定できる
- 試料面の傾きを調整できる
- 試料を装置から取り外すことなく観察できる
- 研磨条件を数値化し自動化できる
- 包埋のいらぬ豊富な試料ホルダ
- 小型省スペース



※写真はオプションの小型給水システム付

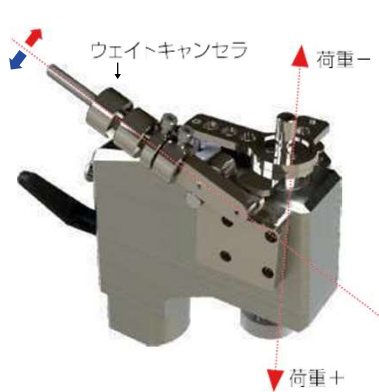
## 低負荷で試料作製できる「ウェイトキャンセラ」



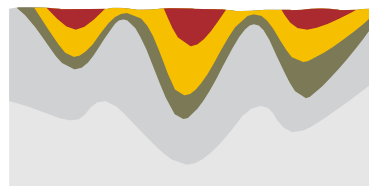
動画 URL

### 「ウェイトキャンセラ」で 今までにない低荷重研磨を実現

試料にかかる荷重を極限までおさえることができるため、銅、アルミ、ハンダ、高分子などの柔らかい試料に、ストレスを与えることなく試料作製できます。



ウェイトキャンセラで  
試料やホルダの重量をキャンセルします



過度な荷重をかけると  
金属に加工変質層ができる



ウェイトで荷重量を設定します  
(25g~200g)



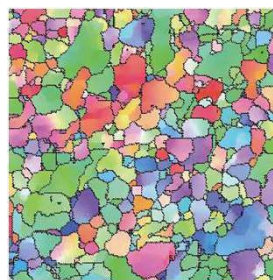
低負荷によって  
金属の加工変質層を低減



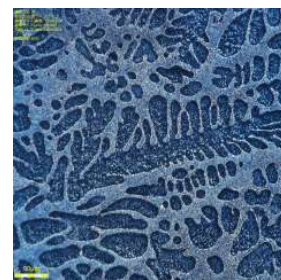
炭素鋼 EBSD



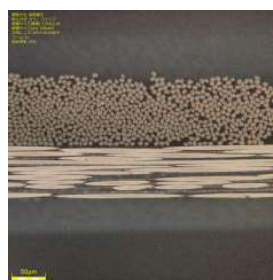
チタン(3D造形材) EBSD



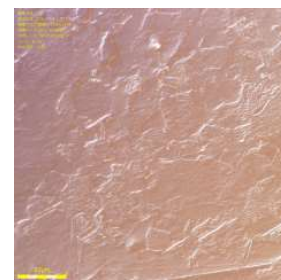
銅 EBSD



高温鉛ハンダ 明視野観察



樹脂フィルム 微分干渉観察



純銅 微分干渉観察



株式会社 池上精機

〒223-0057  
横浜市港北区新羽町 543-1-2F

資料請求・お問合せは

045-717-5136

URL : [ikegamiseiki.com](http://ikegamiseiki.com)

Email : [sales@ikegamiseiki.com](mailto:sales@ikegamiseiki.com)

